





物

子

好

典中庵



翠水

静
清
心
自
在

獲

月
光

梅
雪
香

秋
意
長

子
子

榮
社
給
仕

福士のり

杉尾

きん

きん

橋の上

福士のり

城下

きん

きん

福士のり

きん

福士のり

きん

福士のり

福士のり

きん

きん

福士のり

福士のり

光

可

附

一

一

行

家

一

一

本

光

一

一

一

光

一

一

手紙のり

圓平の

物乃

夕ツのり

竹

おみせ

波

草

橋

月の明り

とくゆき

草

お

まの書

とくゆき

草

挨拶

お

草のり

寄

味

子

子

有糖

松扇

書物

子

糖

向

扇

月

如

小

扇

扇

水

如

子

書

松角

流由

志

市下

七

角

角

角

樹の角

角

角

角

角

角

角

角

角

角

角

春の丸

あまの丸

あな

あまの丸

あま

あまの丸

あま

あま

あま

あま

あま

あま

あま

あま

あま

あま

あま

あま

夢

冷海

ものゝた

うら

梅の花

七州

難

神

舟のり

善松

侯

おと

臘月

山

事

のり

人

ね

あまのついで

星河

あまのついで

小古女

赤桂

袖の香也

松崎

後りん

橋より

うづら

美光

あまのついで

神の鈴

古のついで

あまのついで

柳下

麻

海

元日○の

寄

源

海

黄○鳥

松

漢書卷之九

雪

たつきの

あつち

③

降とあり

雪

漢書卷之九

我り主

い

の

雪の降

如竹

勝美社松栞

梅の花

あめ

清ひら

あめ

墨河

勝美社松栞

梅の花

あめ

清ひら

あめ

墨河

成書在谷

博

子

子

子

海

子

光

成書在谷

孫

子

子

子

書

子

天保九年

天保九年

丁酉
屋のま

二階のま

快
れ
の
ま

柳
の
れ

ある

又
ま

西
晴

松
静

神の物

松崎

福草の葉

月福

如竹

林の

松崎

松崎

松崎



100-8

朝風也
學水

海
王辰七

濱
乃
松

又升十

可也

